



平成21年10月26日

各 位

会 社 名 : 函 書 印 刷 株 式 会 社

(コード : 7913 東証第一部)

代表者名 : 代表取締役社長 沖津 仁彦

問合せ先 : 常務取締役財務本部長 近江屋 喬

(TEL : 03-3473-7330)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月14日に公表しました平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の業績予想及び配当予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 業績予想の修正

(1)平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,300	30	100	△180	△2.10
今回修正予想(B)	28,040	△830	△550	△800	△9.33
増減額(B-A)	△2,260	△860	△650	△620	
増減率(%)	△7.5	—	—	—	
(参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	31,174	△219	61	△149	△1.74

(2)平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	65,000	830	1,000	40	0.47
今回修正予想(B)	59,400	350	660	△220	△2.56
増減額(B-A)	△5,600	△480	△340	△260	
増減率(%)	△8.6	△57.8	△34.0	—	
(参考)前期実績 (平成21年3月期)	64,939	359	696	△682	△7.95

(3)平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,200	230	340	△220	△2.56
今回修正予想(B)	27,530	△580	△180	△710	△8.28
増減額(B-A)	△2,670	△810	△520	△490	
増減率(%)	△8.8	—	—	—	
(参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	30,968	△107	276	△136	△1.58

(4)平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	63,300	560	760	△85	△0.99
今回修正予想(B)	57,800	170	640	△150	△1.75
増減額(B-A)	△5,500	△390	△120	△65	
増減率(%)	△8.7	△69.6	△15.8	—	
(参考)前期実績 (平成21年3月期)	63,147	△103	422	△680	△7.92

(5) 修正の理由

第2四半期累計期間の業績予想につきましては、昨年秋以降の急激な景気悪化による影響を織り込んでおりましたが、印刷市場にあっては、企業業績の悪化による広告宣伝費予算の圧縮、受注単価の下落が更に一段進んだことにより、売上高は前回予想を下回る見通しとなりました。

営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては、沼津工場の構造改革、プリプレス部門の東京集約等、生産体制の再構築を図るとともに、緊急のコスト削減策を実施し、固定費の圧縮に努めるなど、収益改善及び経営体質のより一層の強化に努めてまいりましたが、大幅な売上高減少の影響を吸収するには至らず、前回予想を下回る見通しとなりました。

通期の業績予想につきましては、経済環境の下げ止まり、底打ち感が見られるものの、依然として本格的な回復には至っておらず、厳しい経営環境が続くものと思われまます。

そのような状況のなか、前期から取り組んでまいりました一連の構造改革や、営業部門において未開拓市場への参入を図るべく市場開発営業部を設置した効果が、下期から徐々に発現されると見込まれます。しかしながら、通期全体としては、前半の落ち込みをカバーするまでには至らず、前回発表予想を下回る見込みであることから、業績予想を修正するものであります。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	第2四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想 (平成21年5月14日発表)	2.00	2.00	4.00
今回修正予想	0.00	未定	未定
(参考)前期実績 (平成21年3月期)	4.00	2.00	6.00

(2) 修正の理由

当社は、安定的な配当を継続することを最重要政策のひとつと位置付けるとともに、企業体質強化のための内部留保にも配慮しながら総合的に決定することを基本方針としております。

当社の基本方針に変更はありませんが、当期の業績が極めて不透明な状況でありますことから、誠に遺憾ではありますが、第2四半期末配当金につきましては見送らせていただき、期末配当につきましては現時点では未定とさせていただきます、今後の業績推移や経営環境を勘案した上で、決定次第速やかに開示を行う予定です。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

(注) 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上